

《 都市計画部 平成29年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

部長 田邊 好彦

理事(都市開発担当) 六郷 昌記

理事(都市再生担当) 吉川 寛

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

- ◆人口減少社会、超高齢社会の到来を見据え、コンパクトで賑わいと魅力のあるまちづくりを実現するための持続可能な都市基盤の整備に取り組むとともに、良好な景観の保全・活用、創出につながる、ふるさと草津の心を育むまちづくりに取り組みます。
- ◆“元気”と“うるおい”のある生活交流都市の創造を基本理念とし、中心市街地の活性化に取り組み、住みやすく魅力的な都市への再生に取り組みます。
- ◆草津川跡地全域を一つの「緑軸」として捉え、全国に類ない魅力空間づくりを進め、多様な市民活動の場として、“にぎわい”と“うるおい”を創出する空間整備に取り組みます。また未整備区間については、都市価値の向上を目指し、草津川跡地の立地を活かした、草津市ならではの整備に取り組みます。
- ◆市民生活に必要な交通の確保や交通負荷の低減、集約型都市構造の実現を目指し、公共交通の充実、利便性の向上等に取り組むとともに、安全安心かつ人や環境にやさしいまちづくりの一環として、総合的かつ計画的に自転車の利用環境の整備などに取り組みます。
- ◆住まいと住生活の安心や魅力を守り、高めるため、良質な住宅資産の形成と活用を図るとともに、良好な市街地形成を適切に誘導するため、空き家等対策に取り組みます。
- ◆災害に強いまちづくりを目指し、旧耐震構造の住宅の耐震化に取り組むとともに、災害発生時の避難経路の確保ができるように、すまい・安心支援事業に取り組みます。
- ◆活気ある都市を実現するため、都市計画の立案、開発事業への適正な指導を行います。

【重点事項】

- ◆「コンパクトシティ+ネットワーク」のまちづくりを実現するための立地適正化計画の策定に取り組みます。
- ◆地域の活力の再生を総合的かつ効果的に推進するための地域再生計画の策定に取り組みます。
- ◆南草津駅に近接した市街地にふさわしい土地利用を実現し、健全かつ計画的な市街地の形成と地域の発展を目的として、南草津ブリムタウン土地区画整理事業を推進します。
- ◆草津駅前の中心市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を目的として、北中西・栄町地区市街地再開発事業を推進します。
- ◆草津まちづくり株式会社や中心市街地協議会等の各関係機関と連携を図りながら、事業効果を発現できるよう、中心市街地の活性化に取り組みます。
- ◆平成29年春に開園する草津川跡地公園(区間2)および草津川跡地公園(区間5)について、指定管理者による管理・運営を行います。また、区間R1・6については、引き続き、栗東市とともに整備に向けて推進します。
- ◆公共交通空白地・不便地の解消を図り、公共交通の利用を促進するため、まめバス路線網を再構築し、総合的な交通ネットワークの整備を行います。
- ◆「草津市地域公共交通網形成計画」を策定し、市民(地域)・事業者・行政の三者の協働、連携強化による地域の特性に応じた公共交通網を形成し、過度な自動車依存からの脱却、公共交通や自転車の利便性の向上を行い、持続可能な交通体系の構築を図ります。
- ◆空き家の利活用のため、空き家の流通促進の新たな制度構築に取り組みます。また、空き家情報バンクの利用促進を主たる目的に、空き家のリフォーム等の補助を新たに行います。

【見 積】平成29年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成29年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	1,310,694	107,245	○「コンパクトシティ+ネットワーク」のまちづくりを実現するための立地適正化計画、地域の活力の再生を総合的かつ効果的に推進するための地域再生計画の策定に取り組みます。 ○南草津駅に近接した市街地にふさわしい土地利用を実現し、健全かつ計画的な市街地の形成と地域の発展を目的とした南草津ブリムタウン土地区画整理事業、草津駅前の中心市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を目的とした北中西・栄町地区市街地再開発事業を推進します。 ○中心市街地の回遊性を向上させるため、各公共空間(草津川跡地公園、ニワタス等)における賑わい創出イベントの実施を委託します。 ○草津川跡地公園(区間2)と草津川跡地公園(区間5)について、指定管理者による管理・運営を行います。 ○公共交通空白地・不便地の解消を図り、公共交通の利用を促進するため、バス路線網を再構築し、総合的な交通ネットワークの整備を行います。 ○「コンパクトシティ+ネットワーク」の考え方に基づくまちづくりを行うため、市民(地域)・事業者・行政の三者の協働、連携強化による地域の特性に応じた、また将来を見据えた公共交通ネットワークの再編を図るために「草津市地域公共交通網形成計画」を策定します。 ○災害に強いまちづくりを目指し、旧耐震構造の住宅の耐震化に取り組むとともに、災害発生時の避難経路の確保ができるように、すまい・安心支援事業に取り組みます。また、草津市空き家等対策計画に基づき、空き家等対策に取り組みます。
まちなか再生課	46,768	44,968	
草津川跡地整備課	215,179	170,416	
交通政策課	276,089	183,672	
開発調整課	6,923	2,453	
建築課	52,743	23,591	
合 計	1,908,396	532,345	

【前年度】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	1,369,711	53,459	
まちなか再生課	81,014	33,214	
草津川跡地整備課	174,389	40,846	
交通政策課	359,671	185,794	
開発調整課	6,853	2,542	
建築課	55,726	31,510	
合 計	2,047,364	347,365	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	▲ 59,017	53,786	○北中西・栄町地区市街地再開発事業における権利者補償が平成28年度に概ね完了する見込みであることによる減。 ○草津川跡地テナントミックス事業が完了することによる減。 ○草津川跡地公園の管理・運営業務による増。 ○南草津駅自転車自動車駐車場の賃貸借期間が満了したことによる減。 ○指定道路台帳システム再構築業務、空き家等対策計画策定業務、空家実態調査業務が完了したことによる減。
まちなか再生課	▲ 34,246	11,754	
草津川跡地整備課	40,790	129,570	
交通政策課	▲ 83,582	▲ 2,122	
開発調整課	70	▲ 89	
建築課	▲ 2,983	▲ 7,919	
合 計	▲ 138,968	184,980	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源		事業概要
(重)立地適正化計画策定事業	789		395	○将来的な人口減少社会に対応できるよう「コンパクトシティ+ネットワーク」のまちづくりを実現するため、立地適正化計画の策定に取り組みます。
(新)地域再生計画策定業務	6,405		6,405	○地域の活力の再生を総合的かつ効果的に推進するため地域再生計画の策定に取り組みます。
(重)南草津プリムタウン土地区画整理事業	146,057		500	○南草津駅に近接した市街地としてふさわしい土地利用を実現し、健全かつ計画的な市街地の形成を図るため、南草津プリムタウン土地区画整理組合に対して補助し、当該事業を推進します。
(重)北中西・栄町地区市街地再開発事業	1,045,008		505	○草津駅前の中心市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を目的として、北中西・栄町地区の市街地再開発組合に対して補助し、当該事業を推進します。
(重)中心市街地公共空間賑わい創出委託	7,282		7,282	○市や草津まちづくり株式会社が整備を進めている活性化拠点をソフト事業を実施することにより、面的な賑わい創出につなげます。
(重)第2期中心市街地活性化基本計画策定業務	6,902		6,902	○さらなる中心市街地の活性化を目的とした第2期中心市街地活性化基本計画の策定について検討を進めます。
(重)まちづくり会社経営安定化事業	19,491		19,491	○草津まちづくり株式会社の収益性と公共性を両立するため、公共と民間による協力体制を構築し、財政支援を行います。
(重)草津川跡地整備事業	78,411		78,411	○草津川跡地(区間R1)について、整備コンセプトの検討や民間事業者の誘致検討を行います。また、草津川跡地(区間6)について、引き続き、栗東市とともに整備に向けて推進します。
(重)草津川跡地公園運営	136,768		92,005	○草津川跡地公園(区間2)および草津川跡地公園(区間5)について、指定管理者制度を導入し、管理・運営業務を行います。
(重)消防無線補助設備改修業務【駐車場事業特別会計】	37,375		31,709	○草津駅前地下駐車場において、消防無線のデジタル化に伴い、場内に設置している無線通信補助設備の改修工事を行います。
(重)空き家対策事業	8,561		8,561	○空き家の利活用のため、空き家の流通促進の新たな制度構築に取り組みます。また、空き家情報バンクの利用促進を主たる目的に、空き家のリフォーム等の補助を新たに行います。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
都市計画課	17,209	37,585	▲ 20,376			0	<ul style="list-style-type: none"> ●地域再生計画を策定するため(6,405) ●都市計画法第6条で定められている基礎調査を行うため(3,913) ●対岸眺望ポイントの整備を行うため(2,918) ●東海道沿道草津信本陣通りに新たに景観重点地区を形成するため(6,600) ●中心市街地の賑わい創出事業を委託するため(2,782) ●第2期中活計画の策定を推進するため(6,902) ●JR西日本トンネル解析業務実施のため(17,313) ●区間4仮駐車場整備のため(15,331) ●公共交通等利用転換に係る啓発推進を図るため(2,382) ●まめバス運行事業を実施するため(10,498) ●内方線付き点状ブロック整備について支援するため(4,650)
まちなか再生課	9,232	18,916	▲ 9,684			0	
草津川跡地整備課	6,819	39,463	▲ 32,644			0	
交通政策課	13,535	31,065	▲ 17,530			0	
開発調整課	0	0	0			0	
建築課	9,011	9,011	0			0	
合 計	55,806	136,040	▲ 80,234	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

重点事項に位置づけた取り組みを効果的に実施できるよう各事業における経費の全般的な見直しを行いました。
--